

献血協力のお願い

i P S細胞の研究が進む今日でも、血液は人工的に造ることができず、長期保存することもできません。このため、輸血や血液製剤を必要とする患者さんのため、健康な方からの献血へのご協力が毎日約3000人分必要となっております。

しかしながら、少子高齢化等の影響から若年層の献血離れが顕著であり、このままの状態だと、2027年には約85万人分の血液が不足すると危惧されております。

ぜひ、皆様の献血への特段のご協力をお願い致します。

☆ 献血バスの運行予定表はこちらからご覧ください。

<http://ibaraki.bc.jrc.or.jp/bus/index.php>

(茨城県赤十字血液センター)

☆ 献血ルームについてはこちらからご覧ください。

① 水戸献血ルーム MEET

<http://ibaraki.bc.jrc.or.jp/go/mito/index.html>

② つくば献血ルーム

<http://ibaraki.bc.jrc.or.jp/go/tsukuba/index.html>

③ 日立献血ルーム

<http://ibaraki.bc.jrc.or.jp/go/hitachi/index.html>

